

内航油送船の八戸港寄港について

現在、燃料油については、日本海側の各港（青森港、秋田港、酒田港、新潟港）に輸送し、そこから被災地へ向けて陸上で輸送を行っていましたが、21日（月）からは仙台塩釜港へも輸送を開始しました。

これに加え、八戸港に、内航油送船として初めて、プロパンガスを載せたケミカルタンカーが、3月23日（水）9時に入港しました（船名：第十二光新丸、380 t、運航会社：新和ケミカルタンカー株）。（別紙）

問い合わせ先

海事局内航課 藤田（43-411）

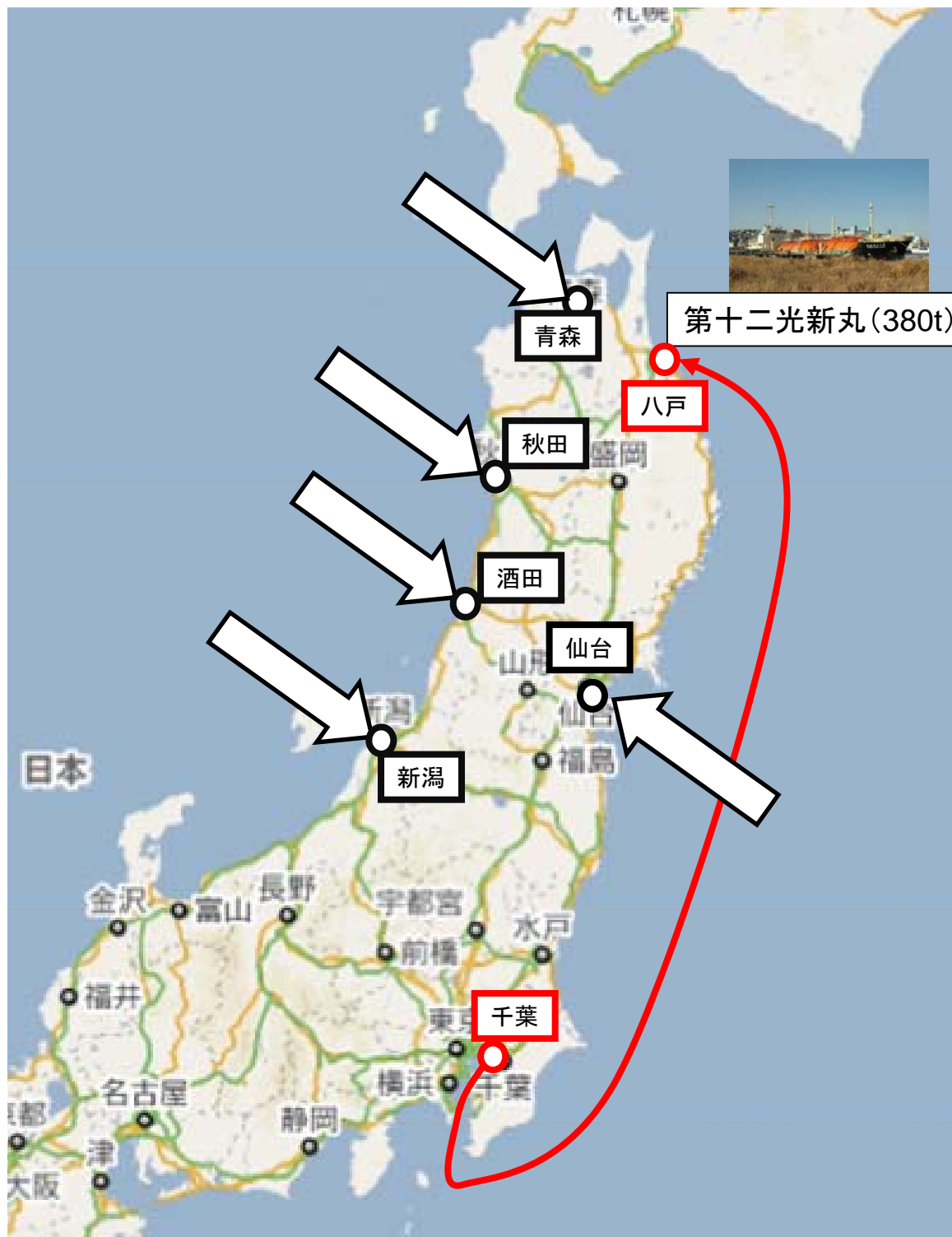
山本（43-462）

電話 03-5253-8622、8627（直通）

3/23 (水) 12:00時点

○現在、燃料油については、日本海側の各港(青森港、秋田港、酒田港、新潟港)に輸送し、そこから被災地へ向けて輸送しているところ。加えて、21日からは仙台塩釜港への輸送を開始した。

○3月23日9時、新たに八戸港にも内航油送船が寄港し、プロパンガス380tを輸送した。



内航RORO船の仙台塩釜港への初寄港について

支援物資を輸送する内航RORO船が、仙台塩釜港に、再開後初めて寄港します。

栗林商船(株)の所有する内航RORO船(神泉丸、13,089総トン)が3月22日夜に東京港を出港し、23日に仙台塩釜港へ支援物資(荷役機器等)を輸送するために寄港する予定です。

栗林商船(株)は、今後、公的機関の災害対策本部の輸送承認を得ており、被災地自治体が受け入れを承認しているなど、一定の要件を満たす救援物資については、東京～仙台塩釜間は、無償で輸送するとのことです。

※詳細は栗林商船(株)HPを参照

<http://www.kuribayashishosen.com/20110322info.pdf>

問い合わせ先

海事局内航課 藤田(43-411)

山本(43-462)

電話 03-5253-8622、8627(直通)

○現在、油送船以外の内航貨物船については、太平洋側の港には寄港していないところ。

○栗林商船(株)の運航する神泉丸が、東京を22日に出発し、23日に仙台に寄港する予定。同社は、今後も一定の要件を満たす貨物について、東京～仙台塩釜間を無償で輸送するとのこと。



神泉丸(RORO船※)
総トン数:13,089
積載能力:シャーシ150台



※RORO船:ロールオン・ロールオフ船の略であり、トラックがそのまま船に乗り込む形で輸送を行う船舶。